

令和5年度第2回かながわなでしこ farmers' college 実施要領

第1 目的

女性の力を発揮して農業経営を改善・発展させるため、女性農業者を対象とした経営能力の向上を支援する研修を実施し、女性農業者の人材育成・確保を図ることを目的とする。

第2 内容

1 研修の実施主体

研修は、県と業務委託契約を交わした委託業者が実施する。

2 研修の対象者

研修の対象者は、県内に在住及び就農している概ね50歳までの女性農業者のうち、次のいずれかに当てはまる者とする。

なお、県外在住者又は50歳を超える受講希望者については、別表のとおり受講の可否について判断する。

- (1) 自ら経営発展を目指す農業経営者
- (2) 家族が主に農業経営を行っており、今後、経営参画を目指す方
- (3) 将来、農業法人経営又は独立自営を目指す雇用就農者

3 研修の概要

(1) 開催期間

令和6年1月17日（水）から2月28日（水）まで（全4日）

(2) 場所

平塚商工会議所（平塚市松風町2-10）

(3) 定員数

20名程度

(4) カリキュラム

現状の課題の整理、活躍する女性農業者の事例紹介、農業経営における経理・財務の手法、マーケティング及び生産管理等を学び、最終日の講義で5年後の営農計画（以下「営農計画」という。）の作成及び発表を行う。

4 研修の申込方法

(1) 提出書類

研修受講申込書（様式第1号）

※e-kanagawa 電子申請により申し込む場合は不要。

(2) 提出先

研修の申込者は、農業振興課長が別に定める申込締切日（令和5年12月13日（水））までに、郵送、ファクシミリ、又はe-kanagawa 電子申請のいずれかの方法により申し込むこととする。

5 受講者の決定

農業振興課長は、研修受講申込書の内容を確認の上、受講者を決定する。

なお、定員を超えた際は、抽選により受講者を決定する。

決定後は、速やかにその結果を様式第2号又は様式第3号により申込者に通知するとともに

に、農業技術センター、農業技術センター各地区事務所、畜産技術センター（以下「農業技術センター等」という。）、横浜川崎地区農政事務所及び各地域県政総合センターにその写しを通知する。

6 受講料

無料とする。ただし、会場までの交通費等は受講者が負担するものとする。

7 修了認定

全講義（12コマ）に出席し、「営農計画の作成及び発表」の講義を修了した者について、修了証書（様式第4号）を交付する。

ただし、やむを得ない理由で講義を欠席する場合は、終了後2週間以内にその講義のレポートを提出することで出席とみなす。最終日の「営農計画の作成及び発表」を欠席した者については、営農計画を農業振興課へ提出し、農業振興課長が認めた場合については、講義を修了した者とみなす。

なお、レポート提出により出席とする措置は、12コマ中6コマまでとする。

8 神奈川県女性農業者ステップアップ支援事業

本研修の修了生は、研修中に作成した営農計画の達成に向けた取組みに対して補助を行う「神奈川県女性農業者ステップアップ支援事業」の申請対象者とする。

ただし、雇用就農者の場合は、経営体の経営方針の決定に関わることのできる方のみとする。

なお、申請対象期間は研修受講年度の翌年度とする。

第3 事業実施の役割分担

1 農業振興課は、事業の周知や委託業者を決定し、農業技術センター等と協力して受講者の確保など円滑な事業を推進する。

また、必要に応じて事業の実施状況を市町村、農業協同組合等に情報提供する。

2 農業技術センター等は、農業振興課と協力し、受講対象者の掘り起こし、研修期間及び研修修了後の指導・助言などフォローアップを行う。

第4 受講者の情報共有

農業振興課は、受講者の受講状況、営農計画などの研修情報を集約し、必要に応じて、本事業に関わる関係機関の間で当該情報を共有することで、受講者のフォローアップに活用することとする。

第5 その他

この要領に定めるもののほか、本事業の実施につき必要な事項については、別に定める。

別表

取扱事項	受講可否の検討方法
50歳を超える受講希望者について	受講申込者が定員を超える場合は、50歳までの農業者を優先する。
県外在住者の受講希望者について	<p>定員を超える場合は、県内に在住・就農している農業者を優先する。</p> <p>定員を超えない場合は、就農地が県内にあり、かつ受講希望者が属する農業経営体が農業経営基盤強化促進法に基づく青年等就農計画の認定を受けるなど、県内農業の担い手となることが認められているものであれば受講を認める。</p>

(様式第2号)

農振第 号
令和 年 月 日

(研修申込者) 様

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長
(公 印 省 略)

かながわなでしこ farmers' college 受講者の決定について (通知)

このことについて、令和5年度かながわなでしこ farmers' college の受講者として決定したので通知します。

問合せ先
○○○○

(様式第3号)

農振第 号
令和 年 月 日

(研修申込者) 様

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長
(公 印 省 略)

かながわなでしこ farmers' college の応募結果について (通知)

このたびは、当研修の受講にお申し込みいただき、誠にありがとうございました。
さて、申込者が多数により選考しましたところ、受講の御希望に添いかねる結果とな
りましたので、お知らせします。

問合せ先
〇〇〇〇

修了証書

(受講者氏名)

あなたは令和5年度かながわ
なでしこ farmers' college を
修了したことを証します。

令和5年 月 日

神奈川県環境農政局農水産部農業振興課長

〇〇 〇〇